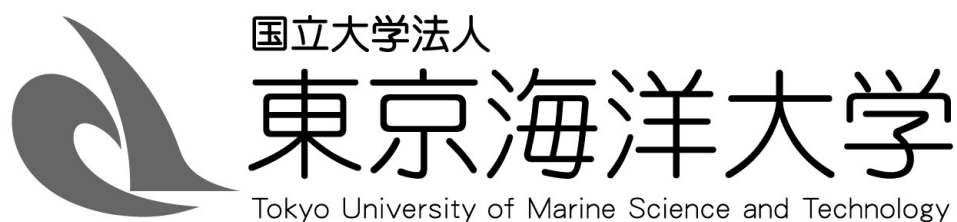


2020 年度  
海洋工学部編入学学力試験  
学生募集要項



2019 年 4 月

## 目 次

大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び 教育研究上の目的	1
1. 募集学科及び募集人員	6
2. 出願資格，編入学の時期及び修学条件	6
3. 出願手続	8
4. 選抜方法等	10
5. 合格者の発表	11
6. 入学手続	12
7. 入学準備	12
8. 単位認定	12
9. 個人情報の取扱い	12
10. 個人成績の開示	13
11. 注意事項	13
学生寮のお知らせ	15

〈「平成30年7月豪雨」及び「北海道胆振東部地震」により被災した志願者の検定料の免除について〉

検定料の免除を希望する方は、本学ホームページにて詳細をご確認ください。

TOPページ（大学で学びたい方→学部入試→入試情報→平成30年度）

〈不測の事態が発生した場合の諸連絡〉

災害等により不測の事態が発生した場合、本学入学者選抜に関する情報提供は次の本学ホームページ等により行いますので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

TOPページ（NEWS&TOPICS→入試情報）

## 大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的を次のように掲げています。

### 大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行う。

### 大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力・素養を有する人材を養成する。

- 一 海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
- 二 論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
- 三 現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し、対応できる実践的指導力
- 四 豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識・技術による課題探求、問題解決能力
- 五 国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

### アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京海洋大学は、海洋分野において国際的に活躍する産官学のリーダーを輩出する世界最高水準の卓越した大学を目指しています。

海洋・海事・水産分野に興味のある次のような学生を求めています。

本学の教育を受けるうえで必要な資質と基礎学力を有し、旺盛な学習意欲があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った人、コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する人、グローバル社会での活躍を目指す人を多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

### 海洋工学部の教育研究上の目的

海洋工学部においては、海上輸送に関連する海、船の利用及び物流等に強い関心を持ち、工学的視点からこれらに係わる諸課題の理解と解決に必要な高度な技術と専門知識を含む幅広い教養、及び豊かな人間性を身につけた国際的にも活躍できる高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

### 各学科の教育研究上の目的

#### 《海事システム工学科》

船舶運航技術や船と陸のシステムを結ぶための情報通信技術及びこれら海事関連システムの管理について基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

#### 《海洋電子機械工学科》

船舶の動力機関や船舶・海洋関連の設備・機器システムの運用、保守管理及びこれらの機器の開発、設計、製造について基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

#### 《流通情報工学科》

物流と情報流及び商流を一元的に捉えることにより、ロジスティクスシステムを基礎的・応用的・総合的に教育研究する。

## 海洋工学部のアドミッション・ポリシー

### 1. 受け入れる学生に求める関心、意欲

海洋工学部では、人類社会の持続的発展に資するため、海上輸送に関するグローバルな諸課題に関心を持ち、世界をリードする研究を通して、安全な運航、制御システム、省エネルギー技術、ロジスティクスなどについて、国際的な視野に立つ指導的エンジニアとして工学的視点から問題を解決しようとする意欲を持つ人を求めます。

### 2. 受け入れる学生に求める学修成果

(知識・技能)

(1)幅広い教養と入学後の学修に必要な英語、数学、理科などの基礎学力を持つこと

(思考力・判断力・表現力等の能力)

(2)知識に基づいて論理的な思考および適切な判断ができること

(3)国際的な視野、社会性、協調性と健全な倫理観を持って行動できること

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

(4)工学分野に関して知的好奇心が旺盛で、自ら進んで知識を吸収する学習意欲のあること

### 3. 入学者選抜での評価方法

本学部での教育を受けるうえで必要な資質と基礎学力を判定するために、大学入試センター試験、個別学力検査やA0入試、編入学入試を行います。

一般入試では、大学入試センター試験および個別学力検査により、A0入試では、志望理由・自己推薦書、課題学習能力試験、小論文および面接等により、私費外国人留学生特別入試では、個別学力検査、日本留学試験および面接等により、編入学（推薦）では、小論文、面接および志望理由書等により、編入学（学力）では、学力試験および成績証明書により、いずれも総合的に評価・判定します。

### 4. 選抜方法と学修成果の評価（◎＝大きい比重、○＝小さい比重）

○編入学（学力） ※他の選抜方法の記載は省略

	(1)	(2)	(3)	(4)
学力試験	◎			
成績証明書	○			

## 各学科のアドミッション・ポリシー

### 《海事システム工学科》

#### 1. 受け入れる学生に求める関心・意欲

海事システム工学科では、海運をはじめ様々な産業分野で、船舶運航技術および工学的技術を通じて活躍できる人材を養成します。このため、船舶運航に必須な多国籍の運航チームを形成できる協調性と健全な倫理観を持って自ら行動できる人、船舶・自然環境・工学的技術への関心が高く、意欲的な学生を求めています。

#### 2. 受け入れる学生に求める学修成果

(知識・技能)

(1)入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有している。

(2)とりわけ数学、理科（物理）および英語の基礎学力を有している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

(3)論理的思考力と健全な判断力を持ち、自らの意見をわかりやすく伝えることのできる素養を有している

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

(4)リーダーとしてグローバルに活躍できるような主体性を持ち、多種多様な人間関係の中でも、他者と協力し、困難な課題に挑戦できる素養を有している

#### 3. 入学者選抜での評価方法

編入学試験では、専門を学ぶために必要な基礎学力と学ぶ意欲を重視して入学者を決定します。

#### 4. 選抜方法と学修成果の評価（◎＝大きい比重、○＝小さい比重）

○編入学（学力） ※他の選抜方法の記載は省略

	(1)	(2)	(3)	(4)
学力試験		◎		
成績証明書	◎			

## 《海洋電子機械工学科》

### 1. 受け入れる学生に求める関心・意欲

海洋電子機械工学科では、機械工学、電気・電子工学、制御工学など専門領域の教育および大型練習船による乗船実習を通じて、エネルギー問題、海洋環境問題などのグローバルな課題を解決する能力を持ち、船舶機関・海洋関連機器などの大型プラントの運用・保守管理やエネルギーシステム、海洋ロボット、電子制御機器、材料などの研究開発・設計・製造の先端技術分野で幅広く活躍できる人材の養成を行っています。そのため、これらに強い関心があり、自ら積極的に取り組む意欲を持ち、かつ、語学力や幅広い教養、社会性、協調性、行動力を有する人材を求めています。

### 2. 受け入れる学生に求める学修成果

(知識・技能)

(1)入学後の学修に必要な幅広い教養，基礎学力を持つ人

(2)とりわけ数学と理科（物理）の基礎学力を持つ人

(思考力・判断力・表現力等の能力)

(3)自然現象や科学技術への関心が高く，新しい課題に対して積極的に取り組む意欲を持つ人

(4)知識・教養に基づいて論理的に思考し判断できる人，また自分の考えや判断を相手に伝える表現力を持つ人

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

(5)国際的な視野，社会性，協調性と健全な倫理観を持ち，自主的に行動できる人

### 3. 入学者選抜での評価方法

編入学試験では、数学および英語の学力試験を課す、あるいは学校長が責任を持って推薦する応募資格のある学生に対し小論文と面接により、専門を学ぶために必要な基礎学力と明確な目的意識、および学習意欲を判断します。

### 4. 選抜方法と学修成果の評価（◎＝大きい比重、○＝小さい比重）

○編入学（学力） ※他の選抜方法の記載は省略

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
学力試験	○	◎			
成績証明書	◎	◎			

## 《流通情報工学科》

### 1. 受け入れる学生に求める関心・意欲

わが国の衣食住を支える物流と、それを高度に機能させる情報システム、環境対策も含めたグローバルな経済活動について強い関心を持ち、それらを探求することによって社会に貢献することに意欲のある学生を求めています。

### 2. 受け入れる学生に求める学修成果

(知識・技能)

(1)入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有している。

(2)とりわけ数学と英語の基礎学力を有している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

(3)自ら課題を発見して探究し、成果などを表現するのに必要な論理的思考力・判断力・表現力を持っている。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

(4)物流・情報システム・経済活動に関心を持ち、主体的に学ぶ意欲がある。

(5)幅広い教養と国際的な視野を持ち、自立的に考えながらも、他人と協働してものごとを実行することができる。リーダーシップを発揮することができる。

### 3. 入学者選抜での評価方法

編入学試験（学力）では、個別試験に数学と英語を課し、成績証明書等による総合評価を行います。

### 4. 選抜方法と学修成果の評価（◎＝大きい比重、○＝小さい比重）

○編入学（学力） ※他の選抜方法の記載は省略

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
学力試験		◎			
成績証明書	◎			○	

## 1. 募集学科及び募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
海事システム工学科		若干名
海洋電子機械工学科	機関システム工学コース	若干名
	制御システム工学コース	
流通情報工学科		若干名

## 2. 出願資格、編入学の時期及び修学条件

### ①海事システム工学科

海事システム工学科に出願できる者は、以下の出願資格のいずれかに該当する者とします。

入学年次	出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3 年次	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (4) 大学に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得した者 また、2020 年 3 月までに 2 年間在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2020 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び 2019 年 9 月に卒業見込みの者	2020 年 4 月	第 3 年次に編入し本学に 2 年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を 2020 年 9 月に卒業見込みの者	2021 年 4 月	
2 年次 (三級海技士（航海）の資格取得を希望する者)	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (4) 大学に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得した者 また、2020 年 3 月までに 2 年間在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2020 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び 2019 年 9 月に卒業見込みの者（ただし、高等専門学校の商船学科航海コースを卒業した者及び卒業見込者を除く。）	2020 年 4 月	第 2 年次に編入し本学に 3 年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を 2020 年 9 月に卒業見込みの者（ただし、高等専門学校の商船学科航海コース卒業見込みの者を除く。）	2021 年 4 月	

(注 1) 高等専門学校の商船学科航海コース卒業（見込）者で海事システム工学科への編入を希望する者は、全て 3 年次編入となります。

なお、3 年次編入学者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科（航海課程）へは進学できません。

(注 2) 乗船実習科（航海課程）への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。



②海洋電子機械工学科

海洋電子機械工学科に出願できる者は、以下の出願資格のいずれかに該当する者としてします。

入学年次		出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3 年次	機関システム工学コース	高等専門学校（商船学科）を卒業した者及び 2019 年 9 月に卒業見込みの者	2020 年 4 月	第 3 年次に編入し本学に 2 年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	機関システム工学コース	高等専門学校（商船学科）を 2020 年 9 月に卒業見込みの者	2021 年 4 月	
	制御システム工学コース	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学（ただし、理工学系の学科等に限る。）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (3) 大学（ただし、理工学系の学部等に限る。）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (4) 大学（ただし、理工学系の学部等に限る。）に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得した者 また、2020 年 3 月までに 2 年間在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学評価・学位授与機構により理工学系の学士の学位を授与された者及び 2020 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び 2019 年 9 月に卒業見込みの者	2020 年 4 月	
	制御システム工学コース	高等専門学校の商船学科を 2020 年 9 月に卒業見込みの者	2021 年 4 月	
2 年次 (3 年次に機関システム工学コースを希望する者)		(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学（ただし、理工学系の学科等に限る。）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (3) 大学（ただし、理工学系の学部等に限る。）を卒業した者及び 2020 年 3 月までに卒業見込みの者 (4) 大学（ただし、理工学系の学部等に限る。）に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得した者 また、2020 年 3 月までに 2 年間在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学評価・学位授与機構により理工学系の学士の学位を授与された者及び 2020 年 3 月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び 2019 年 9 月に卒業見込みの者（ただし、高等専門学校の商船学科機関コースを卒業した者及び卒業見込者を除く。）	2020 年 4 月	第 2 年次に編入し本学に 3 年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
		高等専門学校の商船学科を 2020 年 9 月に卒業見込みの者（ただし、高等専門学校の商船学科機関コース卒業見込みの者を除く。）	2021 年 4 月	

(注 1) 高等専門学校の商船学科機関コース卒業（見込）者で海洋電子機械工学科への編入を希望する者は、全て 3 年次編入となります。

また、高等専門学校の商船学科機関コース卒業（見込）者は、乗船実習科出願資格を満たさないため、乗船実習科（機関課程）へは進学できません。

(注 2) 2 年次編入者のコース分けは、3 年次進級時に行いますので希望するコースに進級できないこともあります。

(注 3) 乗船実習科（機関課程）へは進学できる者は、海洋電子機械工学科機関システム工学コースを卒業した者に限られます。

なお、乗船実習科（機関課程）への進学は、進学時に選考を行いますので進学できないこともあります。

### ③流通情報工学科

流通情報工学科に出願できる者は、以下の出願資格のいずれかに該当する者としてします。

入学年次	出 願 資 格	編入学の時期	修学条件
3年次	(1) 高等専門学校（商船学科を除く）を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者 (3) 大学を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者 (4) 大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上取得した者 また、2020年3月までに2年間在学（休学期間を除く。）し、62単位以上取得見込みの者を含む (5) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者 (6) 高等専門学校の商船学科を卒業した者及び2019年9月に卒業見込みの者	2020年4月	第3年次に編入し本学に2年以上在学して本学所定の単位を修得することを要します。
	高等専門学校の商船学科を2020年9月に卒業見込みの者	2021年4月	

### 3. 出願手続

#### (1) 出願方法

出願者は、次の出願書類を取りそろえ、出願期間内に下記提出先へ「書留郵便」で郵送してください。

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

東京海洋大学入試課入試第一係

なお、受付は郵送のみで、大学に直接持参しても受け付けません。

郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」（お客様控）は必ず保管してください。この受領証により、東京海洋大学に出願書類等が届いたかどうか確認することができます。

詳細は日本郵便ホームページの「郵便追跡サービス」を参照ください。

<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>

#### (2) 出願期間 2019年5月27日（月）～ 2019年5月30日（木）【必着】

ただし、2019年5月29日（水）までの発信局消印のある「書留郵便」は、受付期間後に到着した場合でも受理します。

#### (3) 出願書類等

	出 願 書 類 等	摘 要
①	入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
② ③	受験票 写真票	写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）のものを貼ってください。
④	卒業（見込）証明書	最終学歴の大学、短期大学、高等専門学校の卒業（見込）証明書。4年制大学の2年次及び3年次に在学中の者は在学証明書。大学評価・学位授与機構より学士の学位を授与（見込）された者は、学士の学位授与（見込）証明書。
⑤	成績証明書等	既卒の者は、最終学歴の大学、短期大学、高等専門学校等の成績証明書。平成32(2020)年3月までに卒業見込みの者及び在学中の者は、成績証明書及び履修中の授業科目と単位を証明するもの。
⑥	健康診断書	海事システム工学科2年次に編入学を志願する者及び海洋電子機械工学科2年次に編入学を志願する者は、10ページの健康診断基準を確認した上で、健康診断を受診し、本学所定の用紙により出願日前3か月以内に医師が作成したものを提出してください。

⑦	検定料	<p>本学所定の「振込依頼書」により検定料30,000円を最寄りの金融機関窓口（郵便局は除き、ATM（現金自動預払機）は使用しないこと。）で払込んでください。払込後、受付窓口でB票「振込金（兼手数料）受取書」とC票「納付証明書」を受け取り、必ずその場で領収済印が押されていることを確認してください。確認後、C票「納付証明書」を入学志願票の証明書貼付欄に貼付してください。また、B票「振込金（兼手数料）受取書」は大切に保管してください。</p> <p>なお、払込時の手数料は、志願者の負担となります。</p>
⑧	あて名票	<p>本学所定の用紙に合格通知書の受信場所の郵便番号、住所、氏名を明記してください。</p>
⑨	住民票の写し （該当者のみ）	<p>日本に居住する外国人の志願者は、居住地の市区町村市区町村の発行する住民票の写し（原本）を提出してください。</p>
⑩	受験票等送付用封筒	<p>①お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックライト」を購入（料金360円）してください。</p> <p>②購入後、「レターパックライト」の表紙の「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。</p> <p>※「レターパックライト」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。</p> <p>③記入後、「レターパックライト」を真ん中から2つに折り曲げて、出願書類送付用封筒の中に封入してください。</p>

（注1）提出された書類等に不備がある場合は、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

（注2）いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

（注3）入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

（注4）払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還いたしません。

① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合

なお、上記①または②に該当する場合は、速やかに入試課入試第一係（TEL 03-5463-0510）まで連絡してください。

#### （4）障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある入学志願者で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、あらかじめ本学へ相談してください。特に受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

① 相談の時期

2019年5月23日（木）まで

② 相談の方法

相談内容を記載した説明書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 連絡先 東京海洋大学入試課入試第一係

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

TEL 03-5463-0510

#### 4. 選抜方法等

##### (1) 選抜期日・時間・実施場所

選 抜 期 日	時 間	教科等	実施場所
2019年6月14日（金）	10：00 ～ 12：00	数 学	越中島キャンパス （東京都江東区越中島 2-1-6）
	13：00 ～ 14：00	外国語 1	
	14：10 ～ 14：40	外国語 2	

(注) 出願時に提出された健康診断書による検査の結果、精密検査が必要と認められた者は、試験終了後に精密検査を行います。ただし、検査内容によっては試験日当日前に病院等で精密検査を受けて、その結果を提出していただくことがあります。

##### (2) 学力試験範囲

数 学	線形代数（行列，行列式，連立一次方程式，固有値，固有ベクトル）・微分積分学（微分，積分，級数，偏微分，重積分）より出題します。
外国語 1 （英語）	読解・総合問題 （辞書の使用可。辞書は大学で用意します。）
外国語 2 （英語）	基礎的英語力を試す英作文（辞書の使用不可）。英作文は動詞の時制・態の理解を問う問題を含みます。

##### (3) 採点・評価基準

数 学	全問記述式であり，解答の正確さとともに，論理的思考力をみるため途中経過を重視した評価を行います。
外国語 （英語）	記述式の問題に関しては，中間点を認め，選択式の問題に関しては，原則としてこれを認めません。

##### (4) 合否判定基準

<p>学力試験（数学・外国語）の配点がそれぞれ100点。 原則として学力検査の合計点が120点程度以上の者を対象に，在籍者数，受験者数，成績証明書等，健康診断（海事システム工学科2年次に編入学を志願する者及び海洋電子機械工学科2年次に編入学を志願する者）の内容を考慮して総合的に判定します。</p>
---

##### (5) 健康診断

海事システム工学科2年次に編入学を志願する者及び海洋電子機械工学科2年次に編入学を志願する者は，医師の作成した健康診断書（本学所定の用紙）により審査します。審査の結果，更に精密検査が必要と認めた者に対しては，試験当日に該当者に通知し，試験終了後本学で精密検査を行います。この精密検査を受けなかった者は，不合格とします。ただし，検査内容によっては試験日当日前に病院等で精密検査を受けて，その結果を提出していただくことがあります。

海事システム工学科及び海洋電子機械工学科は，授業科目に船舶実習等があり，健康状態によって履修に制約が生ずる場合があります。健康診断にあたっては下記の〔海洋工学部（海事システム工学科・海洋電子機械工学科）の健康診断基準〕を参照し，受診するようにしてください。

##### 〔海洋工学部（海事システム工学科・海洋電子機械工学科）の健康診断基準〕

項 目	健 康 診 断 基 準	
視 力	海事システム工学科	視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.5以上であること。
	海洋電子機械工学科	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色 覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。	
聴 力	著しい異常がないこと。	

運動機能	重度の運動機能の障害または身体機能の障害がないこと。
その他	修学に支障がないこと。（注）

(注) 健康診断について不明な点は、出願前に入試課入試第一係（TEL 03-5463-0510）へ問い合わせてください。

#### (6) 乗船実習科への進学について

海事システム工学科及び海洋電子機械工学科機関システム工学コースを卒業後、船舶職員となることを志望している者は、乗船実習科へ進学し、6か月の課程を修了する必要があります。

なお、乗船実習科へ進学を希望する者は、出願前に専門医を受診し下記の〔乗船実習科の身体検査基準〕を満たしていることを確認してください。

#### 〔乗船実習科の身体検査基準〕

検査項目	身体検査基準	
視力 (5メートルの距離で万国 視力表による)	航海課程	視力(矯正視力を含む)が両眼共に0.5以上であること。
	機関課程	視力(矯正視力を含む)が両眼で0.4以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。	
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること	
疾病及び身体機能 の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。	

(船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第3準拠)

※健康診断(身体検査)の検査方法等についての詳細は、下記の大学ホームページ(大学で学びたい方→学部入試→重要なお知らせ→海洋工学部)をご覧ください。

海洋工学部健康診断(身体検査)の検査方法について

<https://www.kaiyodai.ac.jp/university/examination/notice/MarineTechnology/index.html>

(注意) 海技免許取得要件については、国土交通省・各地方運輸局へお問合せください。

## 5. 合格者の発表

(1) 発表日時 2019年7月12日(金) 10時頃

(2) 発表方法

合格者の受験番号を越中島キャンパス掲示板に発表し、合格者あてに合格通知書を送付します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します(10時30分頃)。

但し、ホームページ上での発表は、参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

東京海洋大学URL: <https://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話等による合格、不合格の照会には応じません。

※事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字を一部他のものに置き換える場合がありますので、ご了承ください。

## 6. 入学手続

入学の手続は次のとおりです。

- (1) 入学手続日（締切日） 2019年7月19日（金）

入学手続関係書類は、2019年7月12日（金）に志願票の「現住所（連絡先）」に郵送しますので、これにより入学手続を行ってください。

（現住所が変更になった場合は、すみやかに本学に連絡してください。）

- (2) 提出書類

- ① 本学受験票
- ② その他、本学の指定する書類（合格者に送付します。）

- (3) 入学初年度に要する経費（予定）

- ① 入学料 282,000 円
- ② 授業料 年額 535,800 円（前期分 267,900 円 後期分 267,900 円）

(注1) 入学手続の詳細については、合格者に合格通知とともに「入学手続について」の通知文を送付するので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。

(注2) 入学料を金融機関窓口で振り込む際には、運転免許証・健康保険証・パスポートなどの本人確認書類が必要となります。

(注3) 入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

(注4) 授業料は入学後に徴収します。

(注5) 入学時及び在学中に入学に要する経費の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(注6) 2021年4月入学者については、2020年7月中旬に入学手続関係書類を志願票の「合格通知受信先」に郵送します。（受信先が変更になった場合は、すみやかに本学に連絡してください。）

## 7. 入学準備

編入学試験合格者には、合格から入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、入学後の履修を考慮した学習課題を課し、本学で教育・指導を行います。その際には、交通費、通信費等が別途必要となる場合がありますのであらかじめご承知おきください。詳細は、合格通知の際にお知らせします。

## 8. 単位認定

単位認定は、出身の高等専門学校等における単位取得状況により行います。

## 9. 個人情報の取扱い

- (1) 入学試験に係る個人情報の利用

- ① 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。
- ② 入学志願票等に記載された内容、入学者選抜に用いた試験成績及び出願書類の内容等の個人情報は、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

- (2) 入学後の個人情報の利用

- ① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。
- ② 入学料免除、授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては主に経済的困窮度及び高等専門学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

## 10. 個人成績の開示

受験者に対し、成績の総得点及び順位で開示します。ただし、各募集学科又はコースの受験者が10名以下の試験については非開示とします。

### (1) 申請方法

個人成績の開示を希望する者は、期間内に必要事項を記入した本学所定の申請書に必要事項を記入の上、受験票の写し（受験票を紛失した場合は本人を確認できる学生証等の写し）及び返信用封筒（レターパックライト（下記参照））とともに、下記の申請先まで郵送で提出してください。

〔注〕個人成績の開示に関して電話、電子メール及び窓口での対応はいたしません。

### (2) 受付期間 2019年7月30日（火）から2019年8月2日（金）まで〔必着〕

### (3) 申請先 東京海洋大学入試課入試第一係

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

#### レターパックライト

- ① お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックライト」を購入（料金360円）してください。
- ② 購入後、「レターパックライト」の表紙の「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターパックライト」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
- ③ 記入後、「レターパックライト」を真ん中から2つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。

## 11. 注意事項

(1) 海事システム工学科については、船舶職員及び小型船舶操縦者法第13条の2第1項の規定に基づく船舶職員養成施設（三級海技士（航海）第一種養成施設）に指定されている高等専門学校以外からの編入学生は、海技従事者の免許を取得するにあたり、乗船実習科への進学を希望する場合はその入学要件である「船舶職員養成施設の修了資格を得るために履修すべき科目」（海技科目）等の単位を全て修得する必要があります。

(2) 海洋電子機械工学科機関システム工学コースについては、船舶職員及び小型船舶操縦者法第13条の2第1項の規定に基づく船舶職員養成施設（三級海技士（機関）第一種養成施設）に指定されている高等専門学校以外からの編入学生は、海技従事者の免許を取得するにあたり、乗船実習科への進学を希望する場合はその入学要件である「船舶職員養成施設の修了資格を得るために履修すべき科目」（海技科目）等の単位を全て修得する必要があります。

### ※三級海技士免許の資格取得について

三級海技士（航海または機関）の資格取得を希望する者は、海技士国家試験（筆記試験を含む）を受験する必要があります。

船舶職員養成施設の修了資格及び海技士国家試験の詳細については、教育支援係（03-5245-7312）にお問い合わせください。

東京海洋大学入学試験情報開示申請書

年 月 日

東京海洋大学長 殿

(申請者)

住 所	〒
電話番号	— —
氏 名	
生年月日	年 月 日

下記についての情報開示を申請します

記

入学試験年度	2020 年度入学試験
受 験 番 号	
出願学部・学科	海洋工学部 学科
試 験 種 別	編入学試験
情報開示を申請する内容	個人成績

(注)

1. 本人確認のため、受験票の写し、または学生証等の写しを同封してください。
2. 返信用封筒（レターパックライト（下記参照））を同封してください。
3. 受験者が 10 名以下の試験については非開示とします。
4. この申請書は複写して使用してください。

大学使用欄
1 受験票
2 学生証等 ( )

※記載しないでください

レターパックライト

- ①お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックライト」を購入（料金 360 円）してください。
- ②購入後、「レターパックライト」の表紙の「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターパックライト」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
- ③記入後、「レターパックライト」を真ん中から 2 つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。



## 学生寮のお知らせ (2020年度学部3年次編入学生)

学生寮の概要等

東京海洋大学には2つの学生寮があります。

名 称	朋鷹寮 (品川キャンパス)	海王寮 (越中島キャンパス)
住 所	東京都港区港南4-5-7	東京都江東区越中島2-2-8
部屋の形状	男子 北寮 12.25 m <sup>2</sup> (個室) 女子 南寮 12.25 m <sup>2</sup> (個室)	男子 1~3寮 約12.5 m <sup>2</sup> /1人 (準個室) 女子 4寮 約12.5 m <sup>2</sup> /1人 (準個室)  ※1室を2部屋に区切り2人で使用
経 費 (2018年12月現在) ※変更になる可能性があります	寄宿料 56,400 円/年 光熱水費等 48,000 円/年 共益費 38,400 円/年 入寮費 30,000 円/入寮時のみ  学生寮運営のための諸経費 24,000 円/年 +500 円/入寮時のみ	寄宿料 36,000 円/年 光熱水費等 45,600 円/年 共益費 28,800 円/年 入寮費 30,000 円/入寮時のみ  学生寮運営のための諸経費 26,400 円/年 +7,000 円/入寮時のみ
募 集 人 数	日本人男子若干名 日本人女子若干名 ※外国人留学生を除く	日本人男子若干名 日本人女子若干名 ※外国人留学生を除く
選 考 方 法	<p>応募者多数の場合は、下記の選考方法により決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選考方法 片道の通学時間が2時間以上で、本学所定の選考基準により算出した家計評価の困窮度の高い順から選考</li> </ul> <p>※応募者が定員を満たさなかった場合、2時間未満の片道の通学時間を30分単位で区分けし、家計評価の困窮度の高い順から選考します。</p>	

### 【学生寮入寮の応募方法について】

募集人数・募集時期・選考方法及び必要経費等については現在検討しており、それらについて記載した入寮募集要項は、本学ホームページからダウンロードをしていただく予定です。詳細は、2019年10月中旬頃に掲載予定です。

東京海洋大学ホームページ → 大学で学びたい方 or 入試 → 学生寮に入寮を希望される方へ

### 【外国人留学生対象の入居者募集について】

外国人留学生対象の宿舎については、空室がある場合に本学ホームページで入居者募集を行っています。

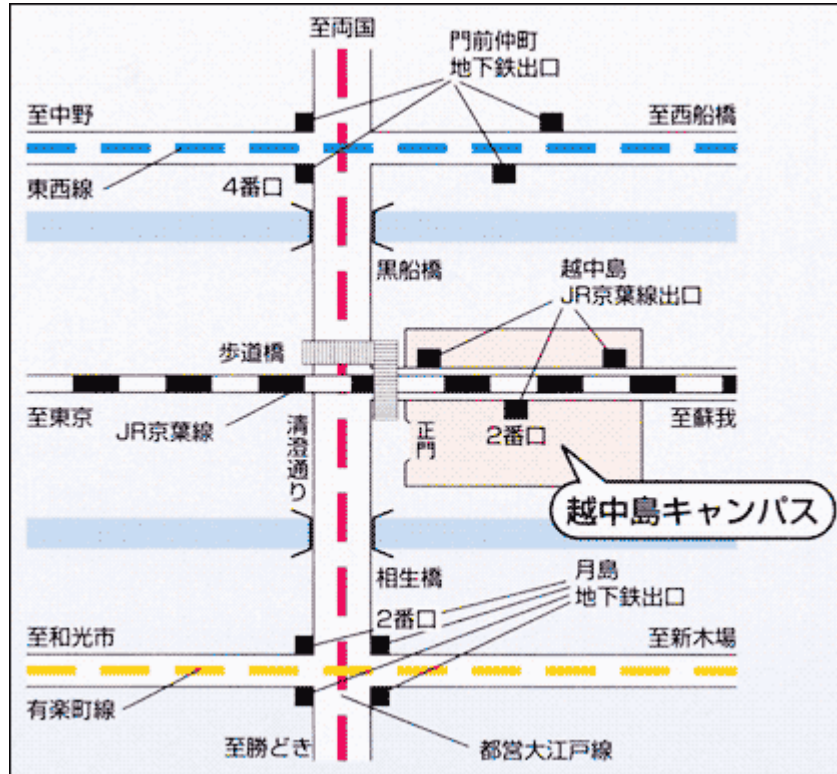
(和文)

TOP ページ (<https://www.kaiyodai.ac.jp/>) → 教育・国際交流 → 在学する留学生向け情報  
(または、URL : <https://www.kaiyodai.ac.jp/international/foreignstudents/index.html>)

(英文)

TOP ページ (<https://www.kaiyodai.ac.jp/english/>) → Education, International  
→ Information for International Students at University  
(または、URL : <https://www.kaiyodai.ac.jp/english/international/foreignstudents/index.html>)

## 東京海洋大学越中島キャンパスへの最寄りの交通機関



### [越中島キャンパス所在地]

東京都江東区越中島2-1-6

### [交通手段]

- ・JR 線京葉線・武蔵野線 「越中島」駅(各駅停車のみ)下車・2番口より徒歩約 2 分
- ・地下鉄東西線・大江戸線 「門前仲町」駅下車・4番口より徒歩約 10 分
- ・地下鉄有楽町線・大江戸線 「月島」駅下車・2番口より徒歩約 10 分

海洋工学部編入学学生募集要項に関する問い合わせ先

東京海洋大学入試課入試第一係  
〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7  
TEL 03-5463-0510  
URL <https://www.kaiyodai.ac.jp/>